

第7章 環境教育の推進

1 環境教育（目標の項目）

目標：環境保全の重要性を認識し、自ら意欲的に行動し、活動の場を広げていけるよう、体系的な環境教育を推進します。

目標達成するための指標

環境教育推進計画の策定・計画の実施

持続可能な社会を構築していくためには、すべての人が様々な場所で環境保全に向けた実効性のある取組を実践することが必要であり、このためにはすべての人を対象とした環境教育の充実が不可欠であることから、平成15年に環境の保全のための意欲の増進及び環境教育の推進に関する法律（平成15年法律第130号）が制定されました。

自然的環境と歴史的環境に恵まれた本市では、環境に対する市民の意識が高く、幅広い分野で市民による自発的な環境保全活動が行われています。

今後は、地域の身近な環境に関する環境教育を推進するとともに、地球温暖化問題など地球環境を視野に入れた環境教育について充実を図るほか、省エネルギー・新エネルギー普及のための様々な情報の提供や啓発活動を行うことが求められます。

そこで本市では、平成19年12月に「鎌倉市環境教育推進計画」を策定し、学校等へ環境に関する専門的な知識を有する環境教育アドバイザーを派遣するなど、環境に関する講習会を実施し環境教育の推進を図っています。

（1）環境教育をする場、素材の整備

環境教育素材の作成

身近な環境問題について、写真や図などでわかりやすく説明した冊子などを作成しています。「鎌倉メダカ」、「ビオトープ」について紹介した冊子や地球温暖化対策の普及啓発として「わたしたちのできること」など小学校高学年・一般・事業者・滞在者の各主体向けの冊子をイベントなどで配布、環境政策課窓口にて配架しています。

< 環境政策課 >



写真 7-1 環境啓発冊子

生涯学習ガイドブック

<生涯学習課>

毎年発行している「生涯学習ガイドブック」には、いつでも、どこでも、だれでも、気軽に、どんなことでも学べるように、講座・催し物、自主学習グループ・サークル、生涯学習指導者などの情報が掲載されています。また、この生涯学習ガイドブックでは、自然や環境の分野にかかわりのある講座・催し物・グループ等の情報についても紹介しています。

教育資料の刊行

<教育センター>

学校における副読本など、環境分野の教材の充実に努めています。小学校3・4年生社会科学習用副読本「かまくら」や中学校社会科学習用副読本「私たちの鎌倉」、中学校理科学習用副読本「鎌倉の自然」において、市の環境政策の概要や市内に生息する動植物・地質などについて紹介しています。また、環境教育研究会では平成13年3月に総合的な学習の時間などで活用できる「かまくら環境教育ハンドブック」を作成しました。現在、様々な場面で活用されています。

子ども酸性雨調査

<環境保全課>

子どもたちが調査を通じて大気環境の実態を学習し、大気保全の重要性を理解することを目指し、市内の全小中学校を対象に酸性雨調査を平成9年度から毎年実施しています。平成21年度は、868人の児童・生徒の参加がありました。調査結果によると、酸性雨のpHはここ数年横ばいの状況が続いています。児童・生徒たちからは、「目で見ただけでは同じ雨だけれど、その日によって濃度が違うことがわかった。」「雨の量が多い日はアルカリ性に近く、雨の量が少ない日は酸性が多かった。」などの感想が寄せられました。

酸性雨調査結果を小冊子にまとめ、酸性雨調査に参加していただいた生徒へ配布するなど環境学習の資料として使用しています。

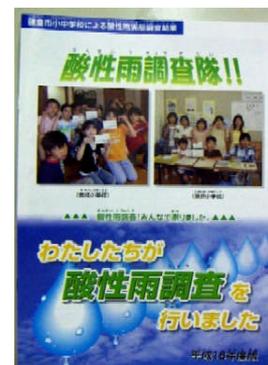


写真 7-2 酸性雨パンフレット

表 7-1 子ども酸性雨調査参加者数とpH平均値

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
参加者数(人)	1,132	1,000	995	694	868
pH全校平均値	5.2	5.4	5.3	5.3	5.4

(2) 啓発の推進、環境教育の実践

広報かまくら

< 広報課 >

市の情報提供媒体として、原則毎月2回発行している広報紙「広報かまくら」があります。平成21年度中の主な環境関連情報記事として、地球温暖化対策、かまくらエコアクション報告書、大気・騒音・水質調査の結果などを掲載しました。

環境ニュース

< 資源循環課 >

省資源への取組を推進し、循環型社会の形成に向けて、3Rの推進や地球温暖化対策などの情報を掲載し、年6回偶数月に通常号を、また、年1回特集号を発行しています。

鎌倉ケーブルテレビ

< 広報課 >

鎌倉ケーブルテレビの「鎌倉市からのお知らせ」の中で、市の環境政策などの様々な取組について紹介しています。平成21年度は、環境関連情報の「トピックス」を6本放映しました。この鎌倉市からのお知らせの放映は、土曜日～金曜日を1サイクルとして1日4回、週28回です。

表 7-2 環境関連情報「トピックス」放映状況

平成21年6月13日～6月19日	ゴーヤ苗の無料配布
平成21年7月25日～7月31日	おはよう花市
平成21年8月29日～9月4日	おはよう花市
平成21年9月5日～9月11日	親子下水道教室
平成21年11月28日～12月4日	電気自動車導入式
平成22年1月30日～2月5日	省エネフォーラムを開催

かまくらFM

< 広報課 >

かまくらFMの「鎌倉市からのお知らせ」でも、市の環境政策などの様々な情報について放送しています。放送は月曜日～金曜日は1日6回、土・日曜日は1日2回です。

市ホームページ (<http://www.city.kamakura.kanagawa.jp/>)

< 広報課 >

インターネットを活用し、環境関連など様々な情報を発信しています。市の環境関連各課のページを通じた最新の環境情報の提供、従来、紙媒体で提供していた情報から電子情報への切り替えによる紙資源の節減などを通じて循環型社会の形成に役立っています。

また、環境政策課のページ (<http://www.city.kamakura.kanagawa.jp/kankyo>) では、「鎌倉市の環境政策」、「かまくら環境白書」、「環境調査データ集」などのデータのほか、その時々環境トピックスも掲載しています。

なお、資源循環課のページ (<http://www.city.kamakura.kanagawa.jp/shigen/shigenjuncan.htm>) でも、「資源物とごみの分け方・出し方」、「環境ニュース」などを掲載し、循環型社会の形成に向けて情報を公開しています。